



平成 19 年 10 月 18 日

各 位

会 社 名 サンウエーブ工業株式会社
代表者名 取締役社長 織田 昌之助
(コード番号 7993 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員財務部長
熊澤 敏男
(TEL. 03 - 3518 - 4317)

生産体制の効率化に伴う戸田製作所閉鎖のお知らせ

当社は、平成 19 年 10 月 18 日開催の取締役会において、生産体制の集約による効率化を推進するため、下記のとおり戸田製作所の生産機能を全て桐生製作所に移管し、同所を閉鎖することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 戸田製作所の概要

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| ①所在地 | 埼玉県戸田市笹目南町 27-12 |
| ②設立 | 1959 年(昭和 34 年)1 月 |
| ③敷地面積 | 7,345㎡ |
| ④建物床面積 | 5,534㎡(鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 3 階建) |
| ⑤生産内容 | 業務用設備機器(規格調理器)の製造 |
| ⑥生産高 | 年間約 6 億円 |
| ⑦従業員数 | 26 名(含む契約社員等)〈平成 19 年 9 月 30 日現在〉 |

2. 閉鎖の理由

戸田製作所は、当社の現存する生産拠点のうちで最も長い歴史を持つ製作所ですが、現在は小規模飲食店等を主たる対象顧客とする標準化された厨房関係機器(いわゆる規格調理器)の製造に特化した運営を行っております。

しかし、飲食店のチェーン化が急速に拡大していることから、主たる購入先である独立の小規模飲食店数は減少しており、規格調理器の需要規模も縮小傾向にあります。

かかる厳しい環境の中で、戸田製作所では合理化の徹底など各種施策を講じて黒字化を目指して生産に取り組んでまいりましたが、戸田製作所単体での赤字体質からの脱却は困難な状況にあります。

かかる状況を踏まえ、生産体制の効率化を図る見地から、戸田製作所の生産機能(設備も含め)を同所と同種のステンレス加工技術を駆使して家庭用厨房機器(システムキッチン)等を製造している桐生製作所に移管し、生産集約化による効率の向上を図るとともに、両所が保有している金属加工技術を融合させることにより、技術の伝承と新たな展開を目指していくことにした次第であります。

※戸田製作所の閉鎖により、当社の生産拠点は深谷製作所(埼玉県深谷市)、桐生製作所(群馬県桐生市)、社製作所(兵庫県加東市)の 3 製作所体制となります。

3. 戸田製作所閉鎖の日程

- | | |
|-------------------|---------|
| 平成 19 年 10 月 28 日 | 生産移管完了 |
| 平成 19 年 11 月 30 日 | 戸田製作所閉鎖 |

4. 従業員の取扱い

従業員(除く契約社員等)については、桐生製作所のほか近郊通勤範囲圏内の事業所(含むグループ会社)に配置転換いたします。

5. 跡地の利用について

今後検討する予定です。

6. 業績に与える影響

当期(平成 20 年 3 月期)の業績に与える影響は軽微ですが、移管完了後は年間約 130 百万円の効果を見込んでおります。

以 上